

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	加藤 幹郎	電 話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9836		事務事業名称	雨水管渠整備事業						短縮コード	経常	9836	臨時	
予算区分	会計	62	公共下水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	01	公共下水道施設拡張費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		下水道法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
公共下水道計画区域内の雨水を速やかに排除するため、雨水管渠の整備を図ることによって浸水被害を少なくすることを目的とし、老朽化した雨水施設も併せて改良工事を実施していく。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして						
事業開始当初は、降雨量30mm／hr対応だったが、雨水管渠の整備を50mm／hr対応にしたことで、都市型浸水被害及び道路冠水等が減少している。						大項目（節）	04	第4節下水道						
						中 項 目	01	1. 下水道						
						小 項 目	03	(3)雨水排水の整備						
						細 項 目	01	①雨水施設の整備拡充						
					実施計画の計画事業	5087	雨水管渠整備事業							
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	公共下水道計画区域内の雨水排水。						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 雨水管渠築造（雨水本管及び雨水用マンホールの整備）。						
	※平成24年度に計画していること： 雨水管渠築造（雨水本管及び雨水用マンホールの整備）。						
意図 （何を狙っているのか）	浸水被害の防止。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	22年度	23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	公共下水道計画区域内の雨水排水	ha	4.5	11.92	11.92	4.3
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	雨水管渠整備延長	m	571.13	738	1,115	251
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	雨水管渠整備延長	m	571.13	738	1,115	251
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	9836	事務事業名称	雨水管渠整備事業				所属名	建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			設計業務を広げていくことにより、各担当の設計・積算業務に即時対応できるよう図っていく。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			設計業務を広げていくことにより、各担当の設計・積算業務に関する省力化と成果の向上を図る。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☒	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
整備の要望が市民からある。									

所属長コメント	浸水被害の軽減を図り、安全・安心な市民生活を形成する重要性から、設計業務を広げ、設計・積算業務の充実を図りつつ、社会資本総合整備計画に基づき、計画的に雨水整備を実施していく。また、設計業務を追加し短期的な整備として既存排水施設を活用した補完的な対策について検討していく。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			設計委託を活用するとともに整備手法を研究し、効率的に事業を推進すること。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									